

資料の貸し出しについて

社会科や国語科、総合的な学習の時間などの授業で活用していただくために、実物資料や体験用資料の貸し出しを行っています。お気軽にご利用ください。なお、貸し出しできる資料の数に限りがあるため、学校移動博物館の開催中や他校の借用希望がある場合など、ご希望にそえないこともありますので、早めに連絡してください。

＜資料の借用手順＞

①借用の申請	・お電話、もしくはお越しいただき、当館の担当者にご相談ください。 (なるべく借用予定日の1週間前までにお申し出ください。)
②借用	・資料の借り受けには、本人がお越しいただき、受付に申し出てください。 ・借用書は当館にありますので、必要事項を記入してください。 ・借用する資料が多い場合は、南西側にある第3駐車場の近くのシャッター前に駐車すると、資料の積み込みに便利です。
③返却	・資料の返却の際にも、本人がお越しください。 ・やむを得ず、返却日時を変更する場合には、速やかに連絡してください。

＜主な貸し出し資料のリスト＞

原始・古代	縄文・弥生土器、石鏃、石斧、石錘、装身具、土器片、須恵器、土師器、各地の遺跡出土品など
中世・近代	城下絵図複製、各地の遺跡出土品など
大正 ～昭和	金原鎌、蛇籠、もっこ、天秤棒、くわ、石臼、綿繰り機・糸車、ラジオ、アイロン、火のし、洗濯板、たらい、ランプ、火鉢、おひつ、わらぐつなど
戦災関連	焼夷弾、爆弾破片、練習用模擬弾、鉄かぶと、防空頭巾、もんぺ、慰問袋、配給切符、軽機関銃、戦災パネル、アサヒグラフパネル、写真週報など
体験用具	火おこし器、石臼、七輪、洗濯板、火のし、炭火アイロン、昔の遊びの道具、糸車、いろいろな独楽(こま)セットなど

【留意点】

資料は、作られてから相当の年月を経ているものがほとんどです。取り扱いには、細心の注意をお願いします。先人たちから預けられた文化財を十分理解し、なおかつ大切に次の世代へ譲り渡すことができるように、以下の点についてもご理解・ご協力をお願いします。

- ※ 資料の借り受けから利用中、返却までの管理は、利用者が責任を持ってください。なお、当館担当者の指示を厳守してください。
- ※ 資料の取り扱いには十分注意してください。万一、資料に破損が生じた場合には、速やかに当館担当者に連絡し、指示を受けてください。
- ※ 資料並びにその付属品は、改変しないでください。
- ※ 体験道具につきましても、先生方が学校で指導できるようにアドバイスいたしますので、事前にお申し出ください。